

●表彰

ロータリー財団 記念品
佐藤進会員、請川かおり会長



米山記念奨学会感謝状
白井靖会員



●茶道同好会

11月7日14:00より増幸にて
茶道同好会がありました。



今週の当番

SAA 永井牧委員



出席委員 渡部嘉夫委員・矢口順一委員



ニコニコ委員 木内賢治委員長・豊田理世委員



出席報告

本日分 11月28日
会員数 95名
会場参加 43名
Make-Up 42名
出席率 97.70%

幹事報告 大竹純幹事

幹事報告をご覧ください。

- 12月12日は年次総会があります。
- 12月19日の例会は18:30より小笠原伯爵邸にてクリスマス家族例会になります。
- 12月7日10:00よりササキ商事にて11Gと12Gによる麻雀大会があります。
- 川口ローターアクトが12月1日に東京田園調布RACと合同例会を行います。

例会予定

◎12月12日 定例会

場 所/フレンジア
開 会/12:30~

- キャリア教育 活動報告 (青少年・職業奉仕委員会)
- 年次総会

◎12月19日 クリスマス家族例会

場 所/小笠原伯爵邸
開 会/18:30~

●事務局

〒332-0012
川口市本町1-18-5 NTTビル1F
TEL 048-222-0124
FAX 048-222-0118
http://www.kawaguchi-rc.com
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp

Rotary

国際ロータリー第2770地区
第11グループ



2024-2025 KAWAGUCHI ROTARY CLUB

WeeklyReport

●第3122回 定例会

No.14

2024年12月5日配布

2024-2025 年度
会長:請川 かおり
幹事:大竹 純



会長挨拶

会長 請川 かおり

こんにちは。会長挨拶をさせていただきます。

今月は財団月間です。財団の寄付はほぼ全額(95%)がロータリーで行う「良いこと」に使われますが、今日はその中で、グローバル補助金事業についてお話ししたいと思います。実は、今年度から次の網谷年度にかけて、川口クラブでもグローバル補助金事業を計画しています。主に、地区の財団補助金・VTT委員長もなさっていらっしゃる丸山さんがリーダーとなって進めてくださっています。グローバル補助金は、3万ドル、今だと、450万円以上かかるようなプロジェクトを計画して、ロータリー財団に申請し、受理されると始められます。450万円もの補助金がもらえる、ということは、条件もかなり厳しいです。皆さんもご存知かと思いますが、まず7つの重点分野に該当すること。この7つの重点分野は、すべて、貧困の解消と世界平和につながる内容となっています。そして、持続可能な内容であること。例えば、貧しい国に井戸を掘る奉仕活動をするとして、最初は、井戸も機能するので快適でしょう。しかし、いったん井戸が壊れた時、その国の人の中で井戸を直せる知識や部品がなければ、井戸は壊れたままになってしまいます。もう一つ、例えば、お金持ちのあしながおじさんが孤児院に毎年クリスマスプレゼントを贈ります。あしながおじさんが生きている間、孤児院にいた子供はラッキーです。しかし、あしながおじさんが亡くなった後も孤児は存在するのです。残された彼らはもう誰からもプレゼントをもらえません。つまり、その「一瞬」、良いことをすることよりも、「持続可能な」良いことの方が、その地域の人々にとっては恩恵があるということです。井戸を掘るなら、その掘り方やメンテナンスの仕方を教え、部品を買えるような経済の発展まで計画するのが、グローバル補助金事業です。孤児に金品を与えるのではなく、教育を与えるのがグローバル補助金事業ということです。ですので、グローバル補助金の条件には「持続可能であること」が重要なキーポイントになっています。5月の世界大会の帰りに森パスト会長たちが訪問したベトナムの障がい者施設に、何か持続可能な良いことが出来ないか、今現在、丸山さんと朝日さんが、二人でベトナムへ行き、あちらでのニーズを調べてくださっています。本当にお二人の行動力には感謝しかありません。マイロータリーにも、プロジェクトの成功は、地域のニーズに応えることが大切であり、それには地域社会の調査をすること、と書いてあり、つまり、相手国のロータリークラブとのパートナーシップが不可欠とされています。グローバル補助金は、実施する川口クラブと、援助されるベトナムのロータリークラブの2か国以上が関わる条件の一つとなっています。ベトナムは社会主義国ではありますが、今、5つのロータリークラブがあるそうです。また初のローターアクトクラブが誕生したそうです。このローターアクトクラブは、会長副会長ともに女性で、ホーチミン市の障がいのある学生を支援する取り組みを行っているそうです。このような意欲のある若者たちと一緒に、グローバル補助金事業ができないか、今後も模索していきます。奉仕事業はクラブ会員みんなでの共有が一番大事だと思います。みんなで成功させましょう。